

生活クラブ福祉基金報告集会

11月11日(月)、かでの2・7にて開催された「生活クラブ福祉基金報告集会」に出席してまいりました。

本年度、「生活クラブ福祉基金」からはポプラ会の二つの事業「子育て講座」「おしゃべりルーム」に対し5万円の助成金をいただいております。

当日は生活クラブの組合員さまと、助成を受けた13団体のうち12団体の報告者、合わせて70名ほどが出席され、それぞれの団体が活動報告とPRをいたしました。

「福祉基金」ということで、就労や自立訓練の事業所もいくつかあり、私たちと同じような気持ちで活動をされている方たちの熱い思いをお聴きすることができました。また、ステキな音楽をお届けするボランティアグループや、こどもの理解度に応じた性教育の講座を開催しているNPOなど、今後ポプラ会の事業にお呼びしたくなるような団体もいらっしゃいました。

ポプラ会の報告では、二つの事業を通して、孤立しがちな親御さんが心の休息をしたり、知識や情報を得るための場を提供できたという成果を報告するとともに、「自閉症」や「発達障がい」という言葉を耳にする機会は増えたが、まだまだ「心の病」といったような誤解をされていることも少なくないといった発表をさせていただきました。そして、保護者ではなくともどなたでも参加できる講座もあるのでぜひご参加いただきたいことと、助成への感謝の言葉でお話を締めくくらせていただきました。

ポプラ会の事業等のご案内ちらしも配布してきましたので、一人でも多くの方に関心を持っていただけたらなと思っています。

(下田)



生活クラブ福祉基金とは・・・

市民による参加型福祉の道具を地域に多彩に作っていく事を目的に、意志ある組合員の拠出によって成り立っています。生活クラブの様々な福祉事業・活動の資金となることはもちろんですが、その一部を、同じ目的をもって活動する地域の市民団体等への助成に充てることとしています。